



2021-22
国際ロータリーテーマ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

Rotary

シェカール・メータ

2021～2022年度 標語 諫早西ロータリークラブ
「ビジョンを持って繋げよう未来へ」 会長 毎熊 正太郎



第1710例会 2021年 8 月 18 日例会記録 NO.7 天候 雨

【本 日】会員数 46名 出席 36名 欠席 4名 出席扱い(音齋) 6名 免除 0名 出席率 91.31%
【8/11】会員数 45名 出席 45名 欠席 0名 (MU 2名) 免除 0名 出席率 100.00%

来 訪 者



第 2740 地区 会員増強地区委員長
藤永 勝之 様(鹿島ロータリークラブ)

会 長 の 時 間



毎熊 正太郎 会長

皆様こんにちは！お盆の間はいかがお過ごしでしたか？初盆で忙しかった方、暇を持て余した方、色々いらっしたことでしょう。

さて、お盆の由来は御存知でしょうか。お盆の起源はお釈迦様の弟子日連尊者と餓鬼道に堕ちた母親の逸話にさかのぼります。お釈迦様は、母親を救う方法を求める日連尊者に「僧たちが夏の修行を終える7月15日に彼らに食べ物や飲み物などを献じれば、その功德により汝の母を救うことができよう」と説かれました。これが日本の先祖供養の信仰と結びつき、先祖供養の行事として、行われるようになりました。

お盆には、今は亡き御先祖様を極楽浄土から自宅にお迎えし供養しますが、それは父母をはじめ多くの方々の命のつながりがあったからこそ、私たちの命があるという感謝の気持ちを伝えるためです。御先祖様への「敬いの心」を次の世代につないでいくこともお盆の大切な意味といえるでしょう。

真心をこめて念仏を唱えたいものです。合掌!!

追伸、会員の方々の中で初盆だった方、岩下会員、山口会員のお父様が亡くなられております。改めて御生前のご功績を偲び、心からご冥福をお祈り申し上げます。合掌!! 礼拝!!

今日から新しいメンバー増えました。金城さん、西ロータリークラブへようこそ。それから、会員増強地区委員長藤永さん、遠方よりお越しいただきありがとうございます。卓話楽しみにしております。宜しくお願い致します。

会 長／毎熊 正太郎 幹 事／江嶋 利満 創立日／昭和60年2月20日 認証日／昭和60年3月5日
例会場／平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL (0957) 24-3907
事務局／諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL (0957) 22-3323
会報委員／野中 英己・友永 俊介・平野 義信・久保 泰正・浦江 芳征
HP/<http://isahaya-west.com> E-mail/info@isahaya-west.com

幹事報告

例会変更・休会なし

【お知らせ】

※ロータリー米山記念奨学会より

①「米山功労クラブ感謝状送付の件」

表彰年月：2021年7月

表彰回数：第8回 米山功労クラブ

②「ハイライトよねやま Vol. 257」

※ガナバー事務所より

「公式訪問について（お知らせ）」

8月17日～8月31日公式訪問 ⇒ 来月以降に延期

9月～10月 公式訪問 ⇒ 変更の可能性あり

※改めてご連絡致します。

スマイルボックス

藤永 勝之様（会員増強地区委員長・鹿島RC）：

今日は、諫早西ロータリークラブ例会におよびいただきありがとうございました。会員増強地区委員長の藤永です。一年間宜しくお願い申し上げます。

毎熊正太郎君：金城さん、ようこそ諫早西ロータリークラブへ。そして今日は遠方よりお越しいただきありがとうございます。藤永会員増強委員長、卓話宜しくお願いします。

江嶋 利満君：金城さん、入会おめでとうございます。楽しいロータリーライフ始めましょう。藤永様、本日卓話宜しくお願いします。

山本 健志君：本日、ようこそ藤永様、諫早西へ。卓話楽しみにしています。また金城様、入会おめでとうございます。

日高 正朗君：会員増強地区委員長 藤永様、諫早西クラブへようこそ、いらっしやいました。

立野 守君：藤永様、ようこそ諫早西ロータリークラブへお出で下さいますありがとうございます。本日は宜しくお願いします。又、金城さん入会おめでとうございます。西クラブで共に頑張りましょう。

野中 英己君：藤永勝之会員増強地区委員長、来訪ありがとうございます。卓話の方宜しくお願いします。久しぶりお会いできてうれしい限りです。

※公益社団法人日本青年会議所より

「長崎コンファレンス2021 in Nagasaki」

ご案内

日 時：令和3年9月11日（土）14:15～16:15

開催方法：WEB（ZOOM）

※諫早市献血推進協議会より

「令和3年度諫早市献血推進協議会総会の文書審議結果について」（宮本会員宛）

文書審議 ⇒ 原案通り議決

【新入会員バッジ授与式】



金城 卓磨 会員〔株〕西原商会 九州長崎営業所 所長

福田 和幸君：孫娘が長崎商高のマネージャーをしています。69年ぶりの勝利でした。

早田 和彦君：長崎商業、第一回勝利おめでとう。福田兄貴の孫ということ。

平 武君：藤永会員増強地区委員長の卓話ありがとうございます。今日は楽しみにしています。

吉田健一郎君：金城さん、入会おめでとうございます。歓迎致します。

柏木 恒文君：本日は藤永様ようこそおいで頂きました。また、金城様、西クラブへようこそ。

千住 良治君：申し訳ありません。早退させていただきます。

長田 篤史君：金城様、西ロータリーへようこそ！ゴルフ楽しみにしています。

金城 卓磨君：西原商会、金城です。宜しくお願い致します。

本日の合計 (8/18)	累計額
¥27,000	¥224,620

◆米山功労クラブ感謝状授与



表彰年月：2021年7月

表彰回数：第8回 米山功労クラブ

公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会より
米山功労クラブ感謝状が贈呈されました。

皆様の米山奨学事業にご支援の賜物です。ありがとうございました。

卓 話

『経営手法をロータリーに、ロータリーの心を職場に』

会員増強地区委員長 藤永 勝之 様(鹿島ロータリークラブ)

今日、日本ではロータリー会員の減少という現実がありますが、世界では、増えている国もあります。日本においての退会の理由を見る限り、転職、退職、高齢、病気、コロナ危機での経済的事情で退会する人、ロータリーへの魅力を失った人、など、色々な要因が考えられます。

しかし、時代の変化があっても、「良い人間社会、幸せな人づくり」というロータリー本来の理想に立ち戻り、成果を挙げることがクラブを元気にする基本だと思います。

「そのためにクラブはなにをしなければならないか」

その為には地域の実情と自クラブの体質、体力に見合った活動目標を選定して、自主的、個性的に実績を挙げて初めて、会員がロータリーに魅力を感じ、自信を深め、地域の人たちに評価されると思います。

地域におけるクラブの貢献こそが、ロータリーの存在意義を決定づける土台です。会員減少という現実を時代の流れとしないで、ロータリークラブのさらなる発展につなぐ事が自分を見直す好機でもあります。

各事業の危機と同じように思っ仲間を増やしクラブ再建に努力することが、ロータリーの【神髄】につながる「やり甲斐のある奉仕」になると思います。

会員が人間として経営者として成長し、事業が繁栄を続けることで地域に役立てば、それがすでに奉仕です。【事業経営の手法をロータリーに、ロータリーの心を職場に】を生かしながら、地域や会員の人生に大きく役立つ魅力あるクラブ、他人にも勧めたくなるクラブづくりをやりましょう。マンネリからの脱却方法は、会員の自覚と努力です。

「良い地域社会づくりに役立つ自分づくり、人づくり」にクラブが取り組みましょう。会員が立派になり、地域がよくなることに、役立っていると気づけば、それだけで喜びがわき、生き甲斐を感じることが出来ます。

ロータリアンとして「自己人生の完成と、住みよい社会、人類の幸福」の実現に努め、仲間を増やそうではありませんか。

〈プロフィール〉

2002年1月 鹿島ロータリークラブ入会
2007～2008年 クラブ幹事
2015～2016年 クラブ会長

2016～2020年 地区会員増強委員
2020～ 地区会員増強委員長

国際ロータリー第 2740 地区「会員増強委員会セミナー」参加のご報告

日 時：令和 3 年 8 月 21 日（土） 13:30～15:00 ZOOM

場 所：平安閣 諫早サンプリエール

出席者：毎熊会長、山本第一副会長、柏木会員増強副委員長

国際ロータリー第 2740 地区「会員増強委員会セミナー」に ZOOM で参加いたしました。
討論会にて、諫早西ロータリークラブが増員 10 名を目標に、明るく楽しく活発に活動している事をアピールしました。

会員一丸となり、目標達成できるよう、これからも宜しくお願い致します。

ロータリーの友 8 月号『NEW GENERATION』より

『心で感じる教育を母国へ』

米山奨学生 グエン・ティ・ビック・チン

私は、子ども一人一人の発達に応じた保育と、保護者への支援ができる保育者になりたいと思っています。中学生の時に日本の文化交流会に参加し、日本人の優しさなど、国民性に魅力を感じました。その後、日本人の保育者と出会い、日本の幼児教育や障害児保育の話をたくさん聞きました。それがきっかけとなり、母国・ベトナムの子どもたちも日本のような教育を受けられるようにしてあげたいと考えるようになりました。

今、日本の大学で子どもの発達について学んでいます。人間関係を築くには社会性の発達が必要で、親子間の愛情や安心感の獲得が重要だと知りました。さらに、自閉症児などの障害児と健常児が、共に楽しい時間を過ごせるようにと、ピアノを学び、音楽を体で表現する練習もしています。音楽を通して子ども同士で表現を共有したり、そこから新しいアイデアを生み出したりすることで、コミュニケーションを図ることが期待できます。

大学を卒業した後は、日本で経験を積んでから帰国し、幼児教育に日本の教育法を取り入れ、保育の提供だけでなく、その子どもにとって必要な支援を提供したいと考えています。

また、日本の優れた幼児教育の文化を保護者に伝えて広め、子どもの心の支援もできるように励みたいです。日本で得た知識と経験を生かして、母国の教育力を高め、幼児教育を発展させることが私の将来の計画です。



ベトナム・ダナン市出身。北海道札幌市在住。札幌国際大学人文学部心理学科子ども心理専攻 3 年生。奨学期間：2021 年 4 月～23 年 3 月。世話クラブ：札幌 RC。趣味は旅行、写真、映画鑑賞。

『広く深くの人間関係を』

ローターアクター 豊澤 大夢

私は現在、大学院で分析化学を学んでいます。私の人生への考え方ですが、人との関わりをより広く、どれだけ深く持てるか、それがポイントだと思っています。一度きりの人生なので、チャンスがあれば挑戦していく気持ちを常に持とう、と意識しています。

実は高校生の時、所属していた社会科学部研究部のメンバーを中心に、インターアクトクラブを結成。その後、県外の大学に進学したこともあり、ロータリーとの関わりは途絶えていました。しかし、大学のアメリカンフットボール部を引退する頃、マネージャーの一人が、徳島 RAC の会長を務めると聞いたのを縁に、入会することになったのです。入会後はさまざまな経験をしましたが、特に印象に残るのは RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）への参加と、インドでのポリオワクチン投与活動です。両方とも普段の生活では経験できないことですし、多くの人たちと関わりを持てました。

こうした経験から、ローターアクトの最も良いところは、日常生活を漠然と送っているだけでは交わることのないロータリーファミリーの方々と関わり、親睦を深められることだと実感しました。現在はコロナ禍で新しい交流を図ることは難しいですが、今ある交流を深める時期だとも思います。来年から社会人になりますが、ローターアクトで培った経験を生かして、もっと多くの人と関わりを持っていきたいと思っています。



滋賀県出身。徳島市在住。徳島大学大学院総合科学教育部地域科学専攻。徳島 RAC 会長。東山中学校・高等学校 IAC 結成会員。ライラリアン。趣味は料理、旅行。